

教育心理学特論

選択 2単位

木原 久美子

1. 授業の概要(ねらい)

本講では、教育分野に関わる理論と支援について、学校教育を取り巻く社会的状況、教育分野に関する理論、教育分野に関する支援と実践、教育分野に関する今後の支援課題をテーマに学ぶ。既存の理論のみならず、最新の統計資料をもとに、学校教育が抱える課題を考え、整理し、心理的援助の方法について参加者とともに検討していく。

2. 授業の到達目標

- 1) 学校現場が抱える現代的な課題を理解する。
- 2) 学校・教育現場における実践の理論と支援のポイントについて学ぶ。
- 3) 専門職のチームワークによる学校への支援について学ぶ。

3. 成績評価の方法および基準

グループディスカッション等授業に対する積極的参加、発表、テストなどを総合して評価する(目安として参加20%、発表30%、テスト50%)

4. 教科書・参考文献

教科書

倉光修 学校臨床心理学・地域援助特論 放送大学

5. 準備学習の内容

- 1) 授業内容を振り返り、学んだことを整理する。また、可能な限り図書館を利用して、テーマに関する文献を読み、内容についての理解を深めるよう努めてほしい。
- 2) 分からないことがあったら、授業後に質問するか、文献を調べる。

6. その他履修上の注意事項

授業における積極的な参加を評価する。参加に当たって、他者の話を聞くこと、話すことのいずれにも留意することが求められる。

7. 授業内容

- 【第1回】 教育分野における心理専門職への期待
- 【第2回】 I 学校教育を取り巻く社会的課題:不登校の実態から支援課題を考える
- 【第3回】 いじめ・学びからの逃走の実態から支援課題を考える
- 【第4回】 インクルーシブ教育とチーム学校の取り組みの現状と心理職ができることを考える
- 【第5回】 II 教育分野に関する理論:生涯発達を支える基礎理論を学ぶ エリクソンの心理社会的発達理論と支援課題を学ぶ
- 【第6回】 ブロンフェン布伦ナーの生態学的発達理論からシステムの観点を学ぶ
- 【第7回】 カウンセリングとコンサルテーションについて学ぶ
- 【第8回】 III 教育分野に関する支援:事例を通して学ぶ支援のポイント
倉光修編著:学校臨床心理学・地域臨床心理学 放送大学大学院テキストより
- 【第9回】 小学校でのスクールカウンセラーの仕事から支援の取り組みを学ぶ
- 【第10回】 中学校でのスクールカウンセラーの仕事から支援の取り組みを学ぶ:不登校の場合
- 【第11回】 中学校でのスクールカウンセラーの仕事から支援の取り組みを学ぶ:非行の場合
- 【第12回】 高等学校でのスクールカウンセラーの仕事から支援の取り組みを学ぶ
- 【第13回】 教職員に対するコンサルテーションの取り組みを学ぶ
- 【第14回】 IV 教育分野に関する今後の支援課題について検討する
- 【第15回】 まとめと試験